

各位

東大阪宇宙開発協同組合
理事長 今村博昭

小型人工衛星「まいど1号」運用状況のお知らせ(2)

小型人工衛星「まいど1号」は各機器のチェックアウトを実施中です。

平素より当組合のプロジェクトに格別のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

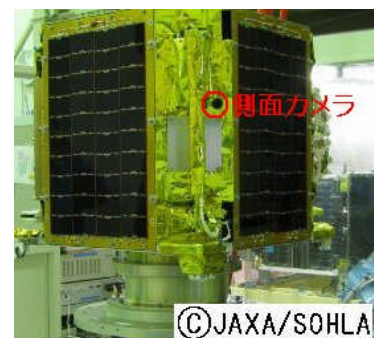
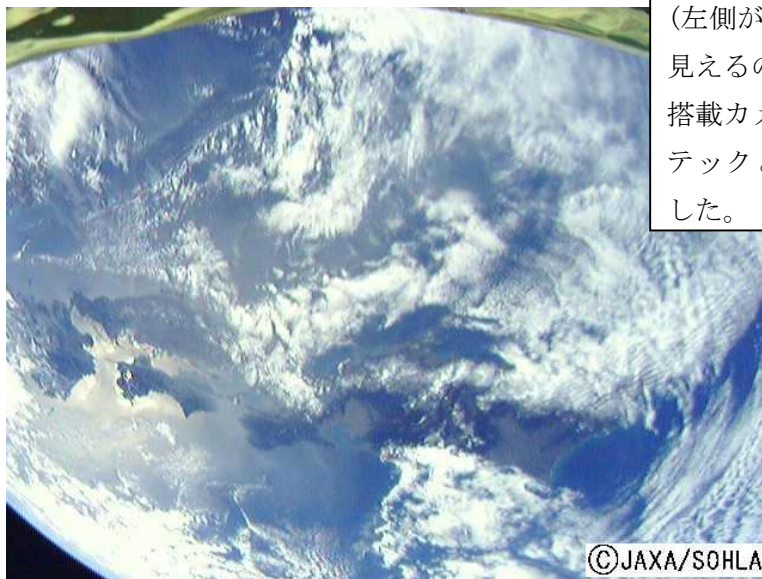
2月8日の時点で、「GPS受信機」と衛星側面の「モニタカメラ」のチェックアウトを完了し、モニタカメラによる日本列島の画像の取得に成功致しました。

この後、VHF広帯域波形測定器(BMW)、レーザー反射体、等のチェックアウト、アンテナ展開を順次実施致します。

2月8日現在の衛星状態は、次の通り正常です。

- ・発生電力：60 [W]
- ・太陽方向(スピン軸に対して上部から)：41 [deg]
- ・スピンレート：約 5 [rpm]

画像は、2月2日の昼に撮影したものです。10rpmで回転中でしたが、日本列島(左側が九州)撮れています。画面上部に見えるのは展開前のブームです。搭載カメラは、JAXAが(株)シキノハイテックと共同で小型衛星用に開発しました。



【お問い合わせ】 東大阪宇宙開発協同組合 事務局 (担当：野田・松岡)

TEL:06-6747-8081 / FAX:06-6747-8095